

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

No. 251
2026年1月号

自然公園で「馬(ウマ)」を探してみよう

今年の干支は「午（ウマ）」

東京の自然公園の中にあるウマを探してみました。今年1年で全て見つけられるかな？

史跡・文化財「ウマ」



馬頭観音：馬での交易が盛んだった時代に、交易路や集落に建てられた愛馬の守り神、供養塔。



馬場家御師住宅：御岳山集落にある茅葺き屋根の屋敷。東京都有形文化財。



馬の水飲み場：奥多摩むかし道。中山地区に残るかつての馬の休憩所。

地名「ウマ」



陣場（馬）山（八王子市、関東ふれあいの道：鳥のみち）



馬頭刈山（檜原村、馬頭刈尾根）



将門馬場（奥多摩町、石尾根）



数馬峠（上平峠）

数馬峠（檜原村）：檜原村では数馬地区に向かう峠を数馬峠と呼び浅間尾根や笹尾根に複数あります。

動植物「ウマ」



キバナノコマノツメ（黄花の駒の爪）：花の形状が馬の蹄に似る



アセビ（馬酔木）：葉に毒があり、食べた馬が酔ったようにふらついた事から



ウマノアシガタ（馬の足形）：根生葉を馬の蹄に見立てた



オオバウマノスズクサ（大葉馬の鈴草）：果実が馬鈴に似ている

その他「ウマ」



カマドウマ（竈馬）：飛び跳ねる姿から馬を連想させた



ウマ：丸太を乗せる作業台のことをその姿からウマ（馬）と呼びます。

特別保護地区の歩道をメンテナンス

東京都（多摩地域）には2ヶ所しかない、国立公園の※特別保護地区がある三頭山。都民の森があり、もっとも身近にブナが広がる豊かな森を楽しめるエリアです。三頭山への登山道では、階段が腐って外れたり、土が雨水で削られるなど、歩き難い場所が目立ち始めています。

安全面での問題はもちろん、そこを避けて植生を踏みつけることによる影響も見逃せません。とても重い丸太を運び上げ、歩道のメンテナンスを行いました。明日歩く人が自然を傷つけず安全に歩けますようにとの願いを込めて。

※特別保護地区 特に厳重に景観の維持を図る必要がある地区。厳しい行為規制があります。



運んで…



手直し…

レンジャーのコラム「さまざまな道具」

私たちは仕事の内容に応じて色々な道具を使います。危険な枯れ枝を処理するときに使う長柄鋸やスローライン、登山道整備で杭を打ち込むための掛け矢（かけや）、指導標の柱を埋める穴を掘るときに使うダブルスコップなどなど…。

どれも使い方次第で作業効率や出来栄え、身体への負担などが変わるので日々、試行錯誤。思い通りに使えず悲しい結果に終わることもありますが、上手く使えたときは達成感でいっぱい。「今日覚えた新技で、あそこのあの作業もできそうだな～」なんて思いながら下山でてくるのです。



長柄鋸は、切る順番
や力加減が大事



カケヤを振るのは
体力を使います



ダブルスコップで穴を掘ります。
慣れたらサクサクは掘れるが…



スローラインを投げ
て、高い枯枝を処理。
上手く投げれるかな

Instagram『Tokyo Natural Parks』
自然公園情報を発信中



東京都レンジャーの業務

- 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内



自然情報などの問い合わせ

- | | |
|-----------------|--------------|
| 高尾ビジターセンター | 042-664-7872 |
| 奥多摩ビジターセンター | 0428-83-2037 |
| 御岳ビジターセンター | 0428-78-9363 |
| 小峰ビジターセンター | 042-595-0400 |
| 山のふるさと村ビジターセンター | 0428-86-2551 |